

「建国記念の日」粉砕、日本原基地解体

2・11日本原現地闘争の呼びかけ

2・11日本原闘争実行委員会

昨年一二月の衆院選は低投票率と小選挙区制に支えられ、安倍与党の自公が議席を三分の二以上獲得しました。安倍連合政府はいつでも、どこでも戦争ができるための「集団的自衛権」行使の関連法案を整備し、ガイドラインの改定などを策

しています。政府予算案では、防衛費がオスプレイの購入などで大きく増加し、富裕層を優遇し、貧困層を締め付けて労働者人民の生活と命を奪う予算になっていきます。戦争とファシズムに突き進む安倍連合政府を打倒しよう。ファシスト安倍のもとで活性化する右翼ファシストを撃滅し、二・一一日本原闘争に勝利しよう。朝鮮反革命戦争、「対テロ戦争」突撃を阻止する実力・武装の反戦闘争を闘おう。

「建国記念の日」＝紀元節粉砕！ 天皇制廃絶！

二月一日が「紀元節」と定められたのは、一八七二年「明治五年」のことです。テンノーを擁立して成立した明治ブルジョア政府が、反乱する旧武士や農民を武力で鎮圧しつつ、国民国家を形成するためにでっち上げたのが「紀元節」です。「日本書紀」の「神武天皇即位の日」を勝手に解釈しでっち上げたのです。

「紀元節」が制定される前、徴兵の詔書が出され多くの農民が反乱を起こしています。内乱鎮圧のための鎮台や、現在の巡査にあたる羅卒（らそつ）や裁判所が東京に置かれています。天皇制は内乱鎮圧・治安弾圧の要です。天皇制の強化と国旗・国歌の強制などは、支配階級が内乱鎮圧

と弾圧で労働者人民を平定し、外に向かって戦争を行う攻撃です。殺されるのは国内外の労働者人民、兵士です。

日本原基地がある岡山県奈義町では、町議会が一九六一年自衛隊誘致を決定し、また六九年に「大日本帝国憲法復元」なる反革命決議を上げるなど、天皇制攻撃と一体で基地強化が押し進められてきました。二・一一日本原闘争は、こうした基地の強化と天皇制に反対して一九七〇年以降闘いぬかれています。実弾射撃訓練に対して、日本原農民は体を張って実力阻止闘争を闘いぬいてきました。日本原闘争の実力闘争の地平を引き継ぎ闘いぬこう。

今年も二月一日、全国で「建国記念の日」奉祝行事が予定され、天皇主義右翼ファシストが活性化しています。安倍連合政府は改憲攻―天皇元首化攻撃を策動し、「集団的自衛権」行使、戦争とファシズムへ突き進んでいます。二・一一日本原現地闘争をファシストの敵対を許さず、安倍連合政府打倒、「建国記念の日」粉砕、天皇制廃絶を

「集団的自衛権」行使粉砕！日本原基地解体！自衛隊解体！

日帝ブルジョアジーは、中国・朝鮮敵視キャンペーンと「領土・権益を守れ」なる排外主義を煽り立て、資本主義体制の危機である恐慌を反革命戦争突撃で延命しようとしています。「尖閣諸島の防衛」「竹島の防衛」を口実として「島しょ防衛」

の訓練を強行し、戦争突撃態勢を形勢しています。
一昨年末に決定された「防衛計画の大綱」を受けて、自衛隊部隊の大規模な再編が進んでいます。
ひとつに、陸上自衛隊の戦車部隊を半減させ、多くの普通科連隊（歩兵部隊）を「即応機動連隊」に改編し、輸送機で運ぶことができる機動戦闘車を導入して部隊を南西諸島に迅速に集中できるようにしています。ふたつに、その要として、「離島防衛」＝朝鮮半島への上陸作戦、釣魚台「日帝呼称」尖閣諸島への奪還作戦を主任務とする陸自の「水陸機動団」を編成します。さらに陸自の指揮命令システムを「陸上総隊司令部」（仮称）に一元化しようとしています。そして、自衛隊は、琉球弧に集中しています。「昨年普天間基地に配備されたオスプレイを日本全国の自衛隊・米軍基地に展開させて朝鮮反革命戦争に向けた出撃・訓練基地にしようとしています。」
日本原演習場では、その地形が朝鮮半島の地形に似ていることから、朝鮮反革命戦争での実践を想定した演習がおこなえる場として、二〇〇六年以降三度の日米共同演習が強行されてきました。その後も多様な訓練がおこなえるように演習場が整備されています。粘り強く闘う日本農民と連帯し闘おう。朝鮮反革命戦争に向けた実践訓練を阻止し、「集団的自衛権」行使―戦争突撃を粉碎しよう。日本原基地を解体しよう。自衛隊を解体しよう。

記

日時 二月一日 正午

場所 岡山県勝田郡奈義町宮内
主催 二・一一日本原闘争実行委員会

三里塚、沖縄の闘いと結び、二・一一日本原闘争勝利へ！

福岡高裁は一月九日、二〇一三年一・一六「脅迫」弾圧控訴審において、筑紫野署一五番への一審「懲役二年」実刑判決を追認し公訴棄却を打ちおろしました。「テロ三法」制定から新捜査手法、共謀罪導入が策動されるなど弾圧態勢が強化されています。戦時を見すえた弾圧を許さず闘おう。
労農水「障」学共闘をうちかため、三里塚決戦に勝利しよう。市東氏農地強奪を阻止し、三里塚空港廃港を闘いとうろう。三里塚に勝って戦争を止めよう、世の中を変えよう」と檄を飛ばす反対同盟と連帯し、実力闘争で勝利をもぎ取ろう。無実の部落民石川一雄氏の闘いに連帯し、狭山―部落解放闘争の勝利を勝ちとうろう。
川内・高浜原発再稼働を阻止し、全ての原発の廃炉を勝ちとうろう。沖縄労働者人民と連帯して辺野古新基地建設を阻止しよう。
労働者人民の闘いを「テロ」と称して弾圧して破壊しようとする支配階級に対して、南朝鮮、パレスチナをはじめ全世界で闘う労働者人民の闘いに連帯し闘おう。
三里塚、沖縄の闘いと結び、二・一一日本現地闘争を闘おう。現地統一集会の成功を勝ち取ろう。天皇主義右翼ファシスト、革マル、木元グループの敵対を粉碎し闘おう。